

(別紙4(2))

事業所名 すこやかほむ有住作成日: 令和2年2月10日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	人柄の良い職員が増えてきているので、統一したケアが出来るための研修を実施し、職員一人ひとりの介護技術向上に取り組んで行く。	どの職員が介助しても同じサービスが提供出来るように職員間で話し合い職員の経験や、やる気に合わせて外部の研修を受講してもらい内部研修で報告を行い、職員全員が知識の共有を図り、レベルアップを目指していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出支援	職員不足と勤務体制などで日常的な散歩や買物、ドライブなどが困難な状態になっているので、職員のやる気を引き出し、利用者の気分転換に繋がる外出の支援に取り組む。	家族やボランティアの協力を得て、外出レクレーションに取り組み、利用者の生きがいに繋がる外出支援に取り組み若手の職員の奮起を促していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。